

e-ビーフNEWS 北の牧場から

July 2020

十勝の寒の戻り

蝦夷梅雨(エゾつゆ)真只中ですね。晴れ間が無く曇天と雨の日が続きます。朝の気温も10度近くまで落ち、日中でも20℃まで達することもなく。長袖を出すぐらいまで肌寒いです。

こんな中でも、繁殖農家では分娩が真最中。放牧地では、次々の子牛が誕生しています。作業は、この子牛を発見することから始まります。親牛は、外敵(人も含め)から見つからないように伸びた牧草の中に隠します。落ち着かない親の行動を見てその周りを捜査。見つけ次第、健康チェックと耳標タグ打ち。子思いの親の攻撃を避けながらの作業はなかなか命がけ。でも、子牛の立ち上がりを見ると安ど感。曇天の空でも気持ちいいですね。

牧草が刈れないのも悩みです。穂が出た1番草の収穫遅れがどこまで続くのか。このまま続くと倒伏し収穫に影響が出ます。何とか蒔いた牛用もろこしの発芽成長は順調。

雨の続く中でも緑が深緑に変わり、花々が咲き続けます。コロナ禍でも地道な生産活動が続いています



活動のお知らせ

環境リサイクル肉牛協議会の総会は開催できずに、書面審議となりました。

各会員には、メールにて総会議案書を送付しました。ほぼ全会員の方から返信メールを頂き、議案書は了承されました。ありがとうございました。

了承された議案書および会費請求書は送付させていただきますのでよろしくお願いたします。

秋のシンポジウムは、行う方向で共同開催の日本産肉研究大会事務局と調整中です。わかり次第ご連絡いたします。

NEWSばかり読み

- 農林水産省 食育月間始まるSNSで「家族の食事」発信
6/1:時期がぴったし
- 農業産出額の主力市町村 牛肉、果実、花産地がコロナ禍で影響大6/2:
- 和牛牛相場 50万円台 6か月連続下げ6/4:適正水準
- 農林水産省 飼養衛生管理に指導指針6/4:実用的に
- コロナ破綻 200件以上 宿泊、飲食顕著6/4:構造的
- コメの需給が緩和傾向6/5:また減反政策か?
- 農林水産省 改訂家畜使用管理基準(省令)で放牧に畜舎施設義務
6/6:えっ
- 4月食品支出6.6%増過去最大 食肉大幅伸長 外出減外食落ち込む
6/6:食するは変わらず
- 牛肉輸入4ヶ月連続増 TPP参加国増6/6:着実に増える
- 19年人口動態 自然減50万人超し 出生率6年連続下げ
6/6:減る減る
- 牛マルキン コロナ禍で負担金額増 6/10:農家負担金問題に
- オランダ ミンクから新型コロナウイルス 35万頭殺処分
6/11:どこまで伝播
- 環境庁 廃プラ輸出規制へ6/11:国内対策が重要
- 19年度 旅行者の肉製品持ち込み最多 中国トップ
6/12:ルール守って
- 農林水産省 飼養基準案から放牧中止項目削除 畜舎不要
6/13:パブコメ効果
- 欧州 在宅勤務を標準 法制化に6/13:生活が変わる
- コープさっぽろ 宅配事業5月上4割増6/16:巣ごもり効果鮮明
- ペッパーランチ 本業事業を売却し、いきなりステーキに資源集中
6/16:どっちが成長
- 乾燥おから 健康志向で、4年で3倍に6/16:餌まで取らないで
- 札幌雪祭り2021 規模縮小 大雪像断念
6/17:それより入場者チェックか
- ドローンの登録義務化 改正航空法 識別番号装着6/18:トレサビ
- 食育白書 朝食の重要性強調6/18:コロナ禍で生活様式の変化必須
- 5月貿易統計 食品輸出が反転増加に6/18:海外リピート顧客が
定着化、食糧安保か
- 国会 種苗法改正を見送り6/18:もっと論議を
- 中国 豪の食肉など輸入停止 豪への圧力が6/19:政治意地、食糧
どっち優先
- 国内移動全面解除 出入国制限緩和傾向6/19:大丈夫ですか
- 生乳生産7ヶ月連続増 道外県4年8か月ぶりに増加に
6/19:生産しすぎ
- 地方食肉市場の独自策効果で相場上昇 飛騨牛、神戸牛等
6/22:みんなの努力
- かんむり「肉用」が消費盛り上げ 家電、調味料、酒等6/22:肉系人増え
- FAO分析 世界の食肉2年連続減少 豚熱、コロナ禍で
6/23:生産しないと
- 農林水産省 スマホで予防減災の情報発信
6/24:生かした政策を期待
- 中国版GPS「北斗」が完成 脱米国依存 宇宙強国目指す
6/24:着実に進む
- 巣ごもり効果で米粉の家庭内消費好調6/25:コメ需要拡大期待
- 政府 コロナ禍で食糧安保強化推進検討 国産推進切り替え
6/27:根底だ
- 新型コロナ感染者 世界1000万人に6/29:何も終息でなく

東京直近NEWS (6/30 Shi-REPORT)

ホルス

相場は1000円前後の横ばい状況。
緊急事態宣言解除から、量販スーパー関係の特需は無くなり
梅雨時期で全体販売は低迷状況。
外食関係も休業解除されるが伸びてはならず、全般動きは鈍い。
モウデやスノ物は一定の動きも、
以前上位部位が全く動かず、非常に重い。
節約志向は増しており、牛肉需要は非常に不透明。

経産牛

経産牛相場は高値更新状況。
出回り頭数も少なく、工場稼働も落ち込んでいる。
内食の伸長から挽き材の需要は高く、問合せ引き合いは強い。
緊急事態宣言時にも、引き合いが非常に強く販売量が伸びたため、
各産地在庫が枯渇。
現状、在庫が無い状況で枝相場高値と集畜少なくコストは大きく上昇、
挽き材の値上げ交渉が進んでいる。
パーツは赤身関係で一定需要も、上位部位バラの動きが弱い。
特にロインは鈍く、冷凍在庫も各社抱えている模様。

2020.6.30

世界中の新型コロナウイルス感染者数は1千万人を超え、死者5万人という大きな人的損失・経済危機などをもたらし、未だに収束に至らず拡大する国やこれからの感染拡大を恐れる地域などまさに人類のPandemicです。現在進行形のコロナ禍ですがポストコロナの未来像、with Coronaの世界をどう復興させるのか、そして文化、芸術、教育そしてエンタメなどの社会的修復課題は多岐にわたります。環境リサイクル肉牛協議会の今年のシンポジウムテーマは「新型コロナウイルスから畜産の生産から販売、消費までを再考する～新型コロナウイルスを乗り越えて次の畜産の方向へ～」です。牛肉産業にコロナ禍がどのように影響し、どう克服してわが国の牛肉生産の持続が果たせるのかが論点です。多角的に大いに議論したいところです。e-ビーふNews79号の新着情報は以下のとおりです。

1. 畜産技術#781.2020.6

1) 研究レポート(3):食肉の筋繊維タイプ組成と呈味化合物レベルの関連性(水野谷航;麻布大)

食肉は主に骨格筋ですが、骨格筋は遅筋(赤筋)と速筋(白筋)の筋繊維があります。この筋繊維型と食肉の味や風味との関係を26ヵ月齢の黒毛和種牛の21部位の筋肉で検討しました。その結果、牛肉の総遊離アミノ酸量と遅筋タイプのMyHC1組成とには正の相関がみられましたが呈味性や風味との関係は今後の課題となりました。

2) 座談会「食肉のおいしさについて～牛肉を中心に～」(出席者:入江正和、益山初男、佐々木啓介、片平梨絵、南波利昭、柴田正貴)

国の農産物輸出促進の切り込み役としての和牛のおいしさ評価の科学的知見や嗜好性についての再考です。近年の日本の赤身肉ブームは和牛の脂肪交雑の高さよりも香りが大切に、輸出戦略でも量より質がアピールポイントのようです。脂肪の質も育種改良で肥育期間の30ヵ月から24ヵ月齢への短縮が可能です。

2. 日畜会報Vol.91: 2,2020

北海道池田町産褐毛和種における格付形質、画像解析形質およびオレイン酸割合に関する遺伝的パラメーターの推定(山本朝子他;帯畜大) 北海道池田町褐毛和種「いけだ牛」肥育牛(約24ヵ月齢,1,700頭)の枝肉格付形質、画像解析形質とロース芯の脂肪酸組成の記録からC18:1%に影響する要因のF値と回帰係数は画像解析形質の脂肪面積割合などが高く、池田町の褐毛和種のオレイン酸(C18:1)の遺伝的改良は肉質や品質の向上も期待できると思われました。

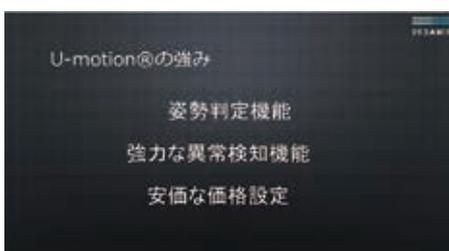
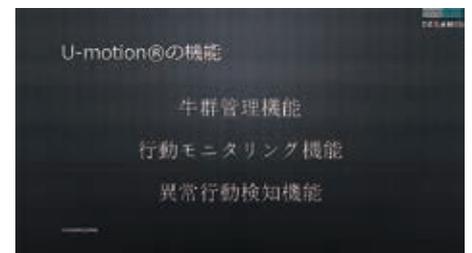
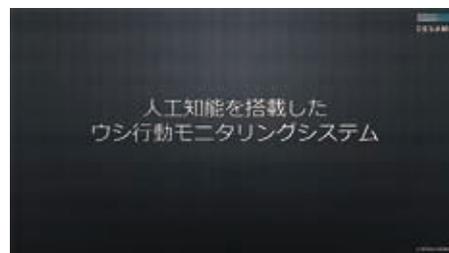
3. 日畜会報Vol.91:5, 2020

黒毛和種牛肉の熟成過程におけるグリコーゲンおよび単糖類含量の変化(小松智彦他、山形県畜研) 牛肉の呈味成分の一つであるグルコースなどの単糖類は筋肉グリコーゲンの分解産物で、約30ヵ月齢の黒毛和種肥育牛の横隔膜、サーロイン、僧帽筋からのグリコーゲンおよび単糖類含量を2-4℃熟成後の推移を検討しました。筋肉のグリコーゲン含量と2-3日、14日熟成後の単糖類増加とはそれぞれ有意な+の相関が示され、筋グリコーゲン含量が肉質評価に繋がる可能性が示唆されました。

資源循環型肉牛生産シンポジウム 2019

話題提供3.「IoT技術の肉牛生産への活用事例」全5回シリーズ①

(株)デザミス研究開発部、藤谷牧場



転載・再利用は固くお断りします